

HEAT20 住宅水準 「住宅システム認証」の申請事務要領

本要領は HEAT20 住宅水準「住宅システム認証」を取得するための申請について定めたものです。

1. 申請者

住宅供給に関係する企業・団体・個人（住宅事業者、設計者など）

※団体については団体の活動、会員等について、ご説明していただく場合があります。

2. 認証の対象

申請者が設計または供給し、命名した住宅システム

3. 申請事務手続き

当社ホームページ公開の「申請から認証までのフロー」を併せてご参照ください。

(1) 申し込み

申請を希望される方は、申請書をお送りいただく前に先ず E メールにて、認証事務局宛に「HEAT20 住宅システム認証申請希望」の件名でご連絡ください。

認証委員会事務局 E-Mail: ninsyo@heat20.jp

申し込みメール本文には下記を必ず記載してください。

- ①評価計算の方法はどちらか：・ルート1　・ルート2
- ②ルート2で申請の場合の計算支援：・申し込む　・申し込まない
- ③申請に係る書類作成、技術支援等のコンサルタント紹介：・紹介してほしい　・紹介不要
- ④認証住宅システムを自社以外で住宅供給するか：・自社で供給　・自社以外で供給
- ⑤断熱パネル採用の有無：・採用している　・採用していない

申し込みメール受信後、評価計算のための技術資料、申請書添付資料例など申請書類一式作成のための例示資料、運用管理に係る資料、等を送付致します。

・計算支援について

HEAT20 によるルート2における「ホームズ君 省エネ診断エキスパート（評価計算ソフト）」による計算支援（有料）をご希望される場合は、「計算支援申込書」にて申し込みください。申請書類は、計算終了・仕様確定後に提出してください。

・コンサルタント紹介について

申請に係る技術支援、ルート1、2の評価計算、申請書作成等の支援は HEAT20 では行うことができません。支援をご希望の場合は、コンサルタントをご紹介可能ですので、認証委員会事務局までお問い合わせください。

(2) 申請書類の作成

申請書類は、①から⑩の書類になります。

申請書類の作り方・書き方については、HEAT20 住宅水準「住宅システム認証」の実施要領、及び、当社ホームページ掲載の申請書の記入例、その他補足説明資料を参照してください。

① **申請書** 当社ホームページ「住宅システム認証」のページよりダウンロードしてください。

② **申請書付属資料**…上記①の申請書ファイル中にシートとして付属しています。

③ **住宅シナリオの評価計算書**…ルートにより異なります。

ルート 1：外皮性能地域補正ツールの計算結果（当社ホームページの Web プログラム）

ルート 2：ホームズ君 省エネ診断エキスパートの「HEAT20 住宅シナリオ計算書」及びプログラムの計算条件と外皮計算結果の出力帳票「HEAT20 住宅システム認証申請計算根拠（外皮計算結果）」

④ **計算地点選定リスト**…当社ホームページの「住宅システム認証」のページよりダウンロードしてください。

評価計算（ルート 1, 2 共）に用いる気象データは、申請地域内にある気象データ地点名全てを「計算地点選定リスト.xlsx」から抽出して一覧表とし、評価計算に用いる地点には「◎印」をつけて提出してください。

⑤ **申請する住宅の矩計図**…任意の書式で可です。主に、断熱層、防湿層、気密層の連続性、部位間取り合い部の断熱・防露・気密等に関する納まりの確認に用います。

⑥ **部位の断面図（層構成図）**…任意の書式で可です。図面は、層構成、材種、厚さ等がわかるように説明した平断面、縦断面、及び必要に応じて透視図などを提出してください。部位の熱性能、防露性能などの確認に用いる重要な書類です。

⑦ **部位の熱貫流率の計算表等**（屋根・天井・外壁・床（外気に接する床、その他の床）・基礎壁の熱貫流率、土間外周部の線熱貫流率）…以下のプログラム等により求めた結果を提出してください。

・開口部、土間外周部の線熱貫流率を除く部位の熱貫流率は「部位の U 値計算シート /（一社）日本サステナブル建築協会」又は「部位 U 値計算シート / 住宅性能評価・表示協会」を用いて求める。

・土間外周部の線熱貫流率を新計算法とする場合は、基礎形状によらない値の $\psi = 0.99$ を用いる、又は代表的な仕様の計算例の値（一覧表）より求める。

当面の間、用いることができる旧計算法とする場合は、土間の計算シートはエントリー後送付する「土間床等の ψ 値計算シート」、又は「木造戸建て住宅（標準入力型） / 住宅性能評価・表示協会」内蔵の計算シートを用いて求める。

・ホームズ君 省エネ診断エキスパートの出力帳票「HEAT20 住宅システム認証申請計算根拠（外皮計算結果）」（ルート 2 のみ）

⑧ **U_A 値の計算表**…以下のプログラムにより計算した結果を提出してください。（ルート 1 のみ）

・「外皮性能計算シート_木造 H28 年基準対応版 / 日本サステナブル建築協会」又は「木造戸建て住宅（標準入力型） / 住宅性能評価・表示協会」を用いて求める。

⑨ **評価計算に用いる材料、開口部の熱貫流率、日射熱取得係数などの根拠となる資料**…申請書付属

資料に根拠資料名を記載したうえで、自己適合宣言書・附属書、公的機関の試験成績書等の場合はその複製を提出してください。自己適合宣言書・附属書には、使用する品番等をどの部位、方位で使用するかを青線・赤線等で囲んで明示してください。

- ⑩ ルート2の計算プログラムデータファイル…ホームズ君 省エネ診断エキスパートの「HEO ファイル」を提出してください。
- ⑪ その他…申請する工法、仕様等に応じて下記の資料を提出してください。
 - ・結露計算書など：防露対策を品確法性能表示評価方法基準に基づく計算方法により評価した場合
 - ・部位の熱貫流率算出において用いる熱橋面積比率の根拠資料：断熱パネルを用いた工法等
 - ・その他、審査に必要な資料

(3) 申請受付

・申請書類の提出方法

申請書類一式を下記の電子メールアドレス（認証委員会事務局）宛にお送りください。

認証委員会事務局 E-Mail : n i n s y o @ h e a t 2 0 . j p

・事前相談

事前相談では、認証委員会事務局にて申請書類の不足や記載漏れなどの確認をします。

・申請受付

事前相談における指摘事項に基づいて修正した申請書類一式を、認証委員会事務局が確認して承認、受理した段階で申請受付となります。

(4) 審査手数料の請求

事前相談において認証事務局による確認結果を通知する際に、審査手数料の請求を行います。費用のお支払い期限は、請求書発行日より1か月以内を原則とし、事前相談の確認結果に基づいて修正された申請書類一式の確認は、入金確認後に実施致します。

なお、事前相談から審査終了までの間で、申請者側が申請を取り下げた場合は、審査手数料の50%を返金します。

(5) 審査

申請受付後に審査委員会の委員による審査を行います。

審査委員による審査終了後、認証委員会にて認証可否について審議します。

(6) 質疑応答

事前相談、審査における質疑は、質疑応答書により行います。認証事務局からの指摘等に対する回答等は、原則2週間以内とします。指摘から2か月間経過した場合は、申請取消しとなる場合があります。

(7) 認証書の交付

認証委員会における認証決定後に、審査結果を電子メールで連絡し、認証書を郵送いたします。

(8) 認証結果の公表

認証した内容について、当社団のホームページで公表します。

(9) 実績報告

認証を受けたものは、年度末に実績報告を行ってください。

報告する項目は、住宅システムの名称、認証水準、建設地の省エネ地域区分、“新築/改修の区別”に分類した建設、供給した戸数とします。

(10) 認証の変更

仕様の変更など認証内容を変更する場合は、「認証後の仕様等の変更申請要領」に基づき変更申請又は新規申請を行ってください。

4. 審査手数料

審査手数料は以下の通りとします。(消費税含む)

一般	88,000円/1申請
HEAT20会員*1	44,000円/1申請

ルート2ホームズ君による評価計算支援の料金は以下の通りとします。(消費税含む)

一般	22,000円/1仕様・1申請
HEAT20会員*1	11,000円/1仕様・1申請

※再計算は、軽微な変更(断熱厚さ変更等)で1回に限り追加費用なしとします。それ以外は、別途費用が必要となります。計算結果不適合等の理由で申請を行わない場合は、計算費用の返金は致しません。なお、HEAT20では適合のためのアドバイスはできませんが、代わりにコンサルタントを紹介いたします。

*1: 業界団体を構成する個社はHEAT20会員として申請できます。

以上

【参考】

本認証は、HEAT20が提案する住宅水準と住宅シナリオに沿って行われますので、このことが詳しく説明されている当社団発行の「HEAT20 設計ガイドブック | 2021」をお読みになることを勧めます。